

令和7年度 学校環境衛生優良校審査結果について

令和8年1月18日
岐阜県薬剤師会 学校薬剤師部会
山田雅英

岐阜県学校環境衛生優良校審査の流れ

＜優良校審査＞

⇒**書類審査**・・・岐阜県学校保健会が実施する学校環境衛生活動WEB調査（前年度の活動実績）結果を使用して候補校を選定

選択式設問：自動集計、各学校へもフィードバック

必須項目285点の学校から選出

記述式設問：学校薬剤師部会本部幹事が上位校につき採点

定期検査記録表の記載内容について採点

⇒**実地審査**・・・候補校を審査員が訪問し、記録類や活動状況を確認

実地審査

- **記録類の確認**

学校保健安全委員会の記録、学校薬剤師の執務記録、定期検査記録、日常点検記録、飲料水の記録、プールの記録、給食の記録、薬品類の点検記録

- **施設の現場確認**

保健室、理科準備室での薬品類の管理状況
普通教室での照度や換気の状況

令和7年度 岐阜県学校環境衛生表彰校

幼稚園	優良園	岐阜市立	岐阜東幼稚園
	優良園	本巣市立	神海幼児園
	準優良園	岐阜市立	加納幼稚園
大規模 小学校	優良校	岐阜市立	長森南小学校
	優良校	岐阜市立	三輪南小学校
	優良校	土岐市立	土岐津小学校
	努力校	笠松町立	松枝小学校

中規模 小学校	優良校	岐阜市立	華陽小学校
	優良校	岐阜市立	日野小学校
	優良校	岐阜市立	岐阜小学校
	優良校	各務原市立	中央小学校
	優良校	岐阜聖徳学園大学附属小学校	
	優良校	土岐市立	濃南小学校
	準優良校	岐阜市立	徹明さくら小学校
	準優良校	岐阜市立	岩野田小学校

令和7年度 岐阜県学校環境衛生優良表彰校

小規模 小学校	準優良校	山県市立 梅原小学校
	努力校	山県市立 伊自良北小学校
	努力校	瑞浪市立 釜戸小学校
高等学校 ・ 特別支援 学校 ・ 高等専門 学校	優良校	学校法人富田学園 岐阜東高等学校
	優良校	学校法人富田学園 富田高等学校
	努力校	岐阜県立 岐阜商業高等学校（全日制）
	努力校	岐阜県立 岐阜城北高等学校
	努力校	岐阜市立 岐阜商業高等学校

中学校 ・ 義務教 育学校	優良校	岐阜市立 長良中学校
	優良校	大垣市立 興文中学校
	優良校	土岐市立 土岐津中学校
	優良校	本巣市立 真正中学校
	準優良校	岐阜市立 島中学校
	準優良校	岐阜市立 青山中学校
	準優良校	関市立 緑ヶ丘中学校

岐阜県学校環境衛生特選校

- 特選校・・優良校に3年連続選ばれると、次年度から10年間優良校審査を免除し継続。
- 特選校継続には、学校環境衛生WEB調査の必須項目において95%以上(285点満点中271点以上)が必要。

令和8年度から特選校

学校法人富田学園	岐阜東高等学校
学校法人富田学園	富田高等学校
土岐市立	土岐津中学校
土岐市立	土岐津小学校

令和7年度の特選校

本巣市立	糸貫東幼児園	特選園	7年目
瑞穂市立	生津小学校	特選校	7年目
岐阜市立	長森西小学校	特選校	6年目
瑞穂市立	南小学校	特選校	6年目
岐阜県立	岐阜高等学校	特選校	5年目
岐阜市立	方県小学校	特選校	3年目
岐阜県立	岐阜北高等学校	特選校	3年目
本巣市立	本巣幼児園	特選校	2年目
岐阜県立	長良高等学校	特選校	2年目
岐阜市立	長良東小学校	特選校	1年目
岐阜市立	東長良中学校	特選校	1年目
学校法人富田学園	岐阜東中学校	特選校	1年目

**実地審査にて
学校独自の取り組みとして評価できる事例
(審査記録の一部抜粋)**

学校独自の取り組みとして評価できる事例（全般）

＜養護教諭と学校薬剤師の連携＞

- ・学校、行政、学校薬剤師の連携がよくとれており、学校環境衛生活動を積極的に進めている。

＜学校環境衛生活動の展開＞

- ・学校薬剤師と学校が連携して定期検査結果をフィードバックしながら改善している。工夫した結果がコメント欄に記載されている。

＜定期検査の指導助言＞

- ・学校薬剤師が実施する定期検査においては、測定値が基準を満足していても指導助言事項欄には、配慮や気をつけるべき内容が丁寧に記載されている。

学校独自の取り組みとして評価できる事例（全般）

<学校保健計画>

- ・執務記録に、電話、メール等のやりとりが多く記録されている。次年度の年間計画策定の進め、参与が確認できる。

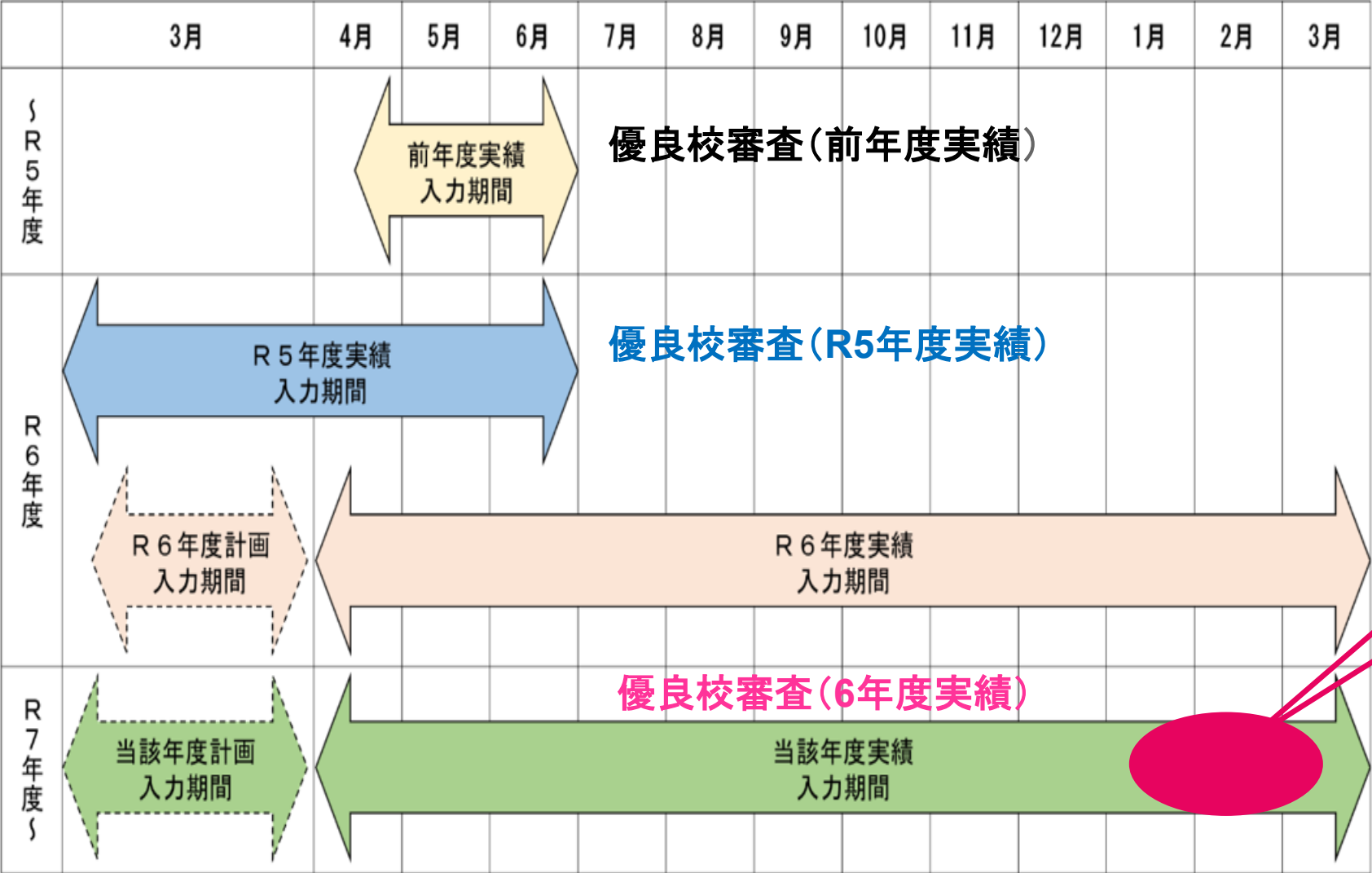
<児童、生徒の活動>

- ・リサイクル活動など児童の活動で見える化を意識して実施しており、児童のやる気に繋がっている。

<学校環境衛生活動の改善>

- ・昨年の実地審査以降、指摘された事項をまとめて、1年かけて着実に改善している。
- ・日常検査記録用紙は、児童が記入しやすいものに改良している。

学校環境衛生活動WEB調査のスケジュール



次年度の計画、課題の検討、確認



学校独自の取り組みとして評価できる事例（児童委員会活動）

- ・児童保健委員が水道水の検査の結果を、毎日保健室の前に**掲示**をして、水質に関して安全であることを示している。
- ・生徒保健委員会がエナジードリンクについて調べ、飲料過多による健康被害防止の**ポスター等**で啓発している。

学校独自の取り組みとして評価できる事例 (教室等の環境)

<揮発性有機化合物>

- ・ホルムアルデヒド、トルエン定期検査は30分2回測定し、平均値を結果としている。(簡易法アクティブ採取の場合)

<学校の清潔>

- ・黒板の定期検査では、黒板拭きの破損についても記載している。

<ダニ>

- ・ダニの検査において、数値が高かった放送室で掃除と換気に心がけている。

第2票 換気及び保温等ホルムアルデヒド及びトルエン定期及び臨時検査票

	令和 年度	学 校 名 _____
<input type="checkbox"/> 定期	換気及び保温等 簡易測定法用 ホルムアルデヒド、トルエン	測定期日 _____ 令和 年 月 日 ()
<input type="checkbox"/> 臨時		測定者 職名 _____ 氏名 _____ (印)

学 校 長		学 校 薬 劑 師		保 健 主 事		養 護 教 諭	
-------------	--	-----------------------	--	------------------	--	------------------	--

測定場所					(指導助言事項) (基 準) ホルムアルデヒド $100 \mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.08ppm) 以下であること トルエン $260 \mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.07ppm) 以下であること
測定前の換気・ 密閉の実施	30 分以上の換気： 月 日 時 分 ～ 月 日 時 分 5 時間以上密閉： 月 日 時 分 ～ 測定開始まで				
測定項目	ホルムアルデヒド		トルエン		
測定方法	光電光度法 ・ 検知管法		検知管法		
回数	1 回目	2 回目	1 回目	2 回目	
測定時刻	～	～	～	～	
測定開始時室温	℃	℃	℃	℃	
測定結果	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$	
	平均 ppm・ $\mu\text{g}/\text{m}^3$		平均 ppm・ $\mu\text{g}/\text{m}^3$		
判 定	適 ・ 不適		適 ・ 不適		

注1) 測定場所は 30 分以上開放し、5 時間以上密閉後、密閉した状態で測定する。

(令和 7 年 4 月 1 日改訂)

2) 簡易測定器によるアクティブ法では 2 回測定し平均値で評価する。 3) 検知管使用の場合測定下限値を確認し記入する。

第 8 票 教室等の備品の管理 黒板面の色彩 定期及び臨時検査票

令和	年度	学校名	天候
<input type="checkbox"/> 定期	黒板の色彩	測定日時 令和 年 月 日 ()	時 分
<input type="checkbox"/> 臨時		測定場所 年 組 教室	
		調査者名	(印)

学 校 長		学 校 薬 劑 師	
保 健 主 事		養 護 教 諭	

黒 板		
中 央		
●	●	●
明度/彩度 (/)	(/)	(/)
●	●	●
明度/彩度 (/)	(/)	(/)
●	●	●
明度/彩度 (/)	(/)	(/)

30cm
10cm

黒板面の色相と彩色			
色相		彩色	有彩色・無彩色

指導助言事項

＜基準＞
黒板面の色彩
ア 無彩色の黒板面の色彩は、明度が3を超えないこと。
イ 有彩色の黒板面の彩色は、明度及び彩度が4を超えないこと。

判定表は 明度／彩度で表示
【明 度】物体表面の反射率が他のものに比べて、多いか少ないかを各色につき0から10までの段階に区分。
【彩 度】各色の鮮やかさ、さえ方の度合いを示す。同じ明度の無彩色からのへだたりを数値化して示し、数値の高いほうがより鮮やかでさえた色となる。

黒板の管理状況（参考情報）

外観の状況	良 ・ 不良（割れ・反り・剥がれ・錆・ピンホール・その他（ ））
黒板の拭き取り状況	良 ・ 不良（ ）
黒板拭きの状況	良 ・ 不良（拭き取り面の摩耗・損傷・その他（ ））
黒板拭きクリーナーの状況	良 ・ 不良（故障・清掃不良・その他（ ））

（令和7年4月1日改訂）

学校独自の取り組みとして評価できる事例 (薬品類の管理)

< 理科室の薬品管理 >

- ・理科室の消火用砂は、消火砂と書いた赤い色の缶に入れている。3か所に置いてあり、目立ち、わかりやすい。



< 保健室の薬品管理 >

- ・保健室の薬品で使用期限が明示されているものについては、ラベルプリンターで大きく使用期限が貼付されており、非常に見やすく工夫されている。
- ・緊急時の救急箱について、症状別に箱(嘔吐用・アレルギー用など)を準備して、マニュアルも併せて入れており迅速にできるように準備がなされている。

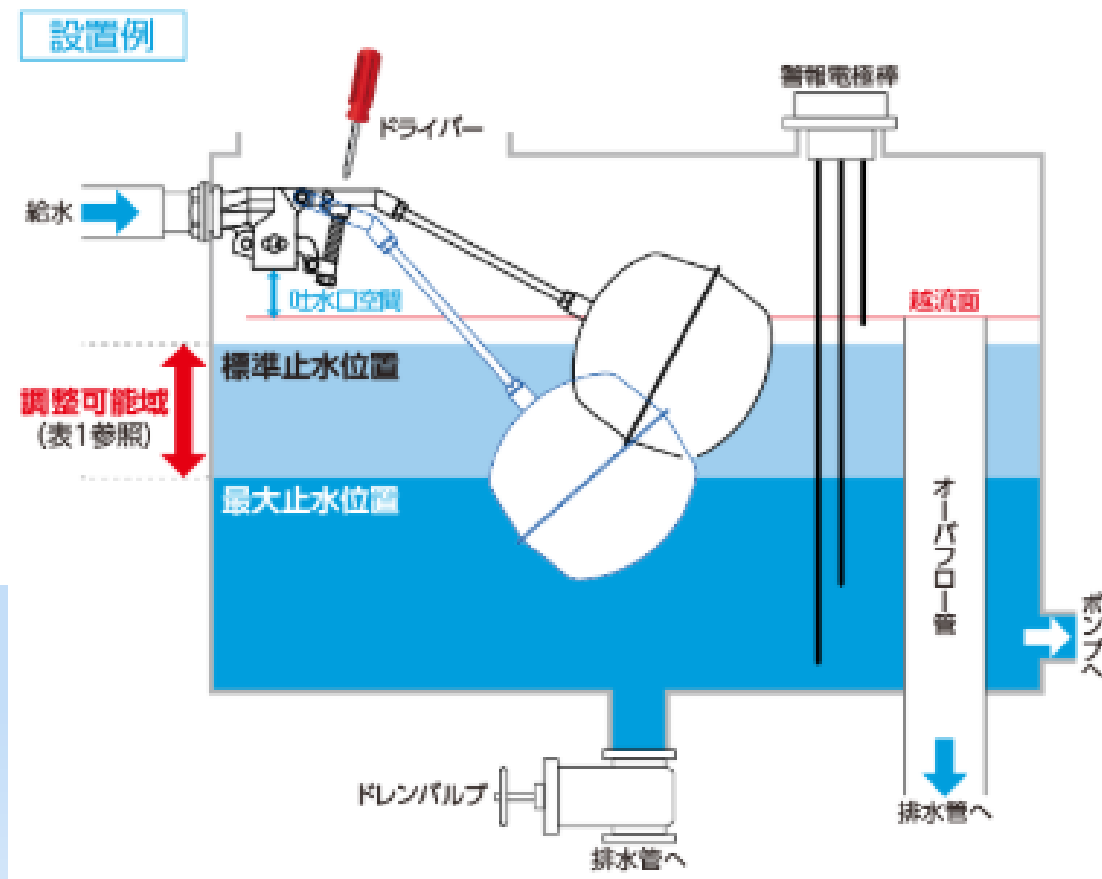
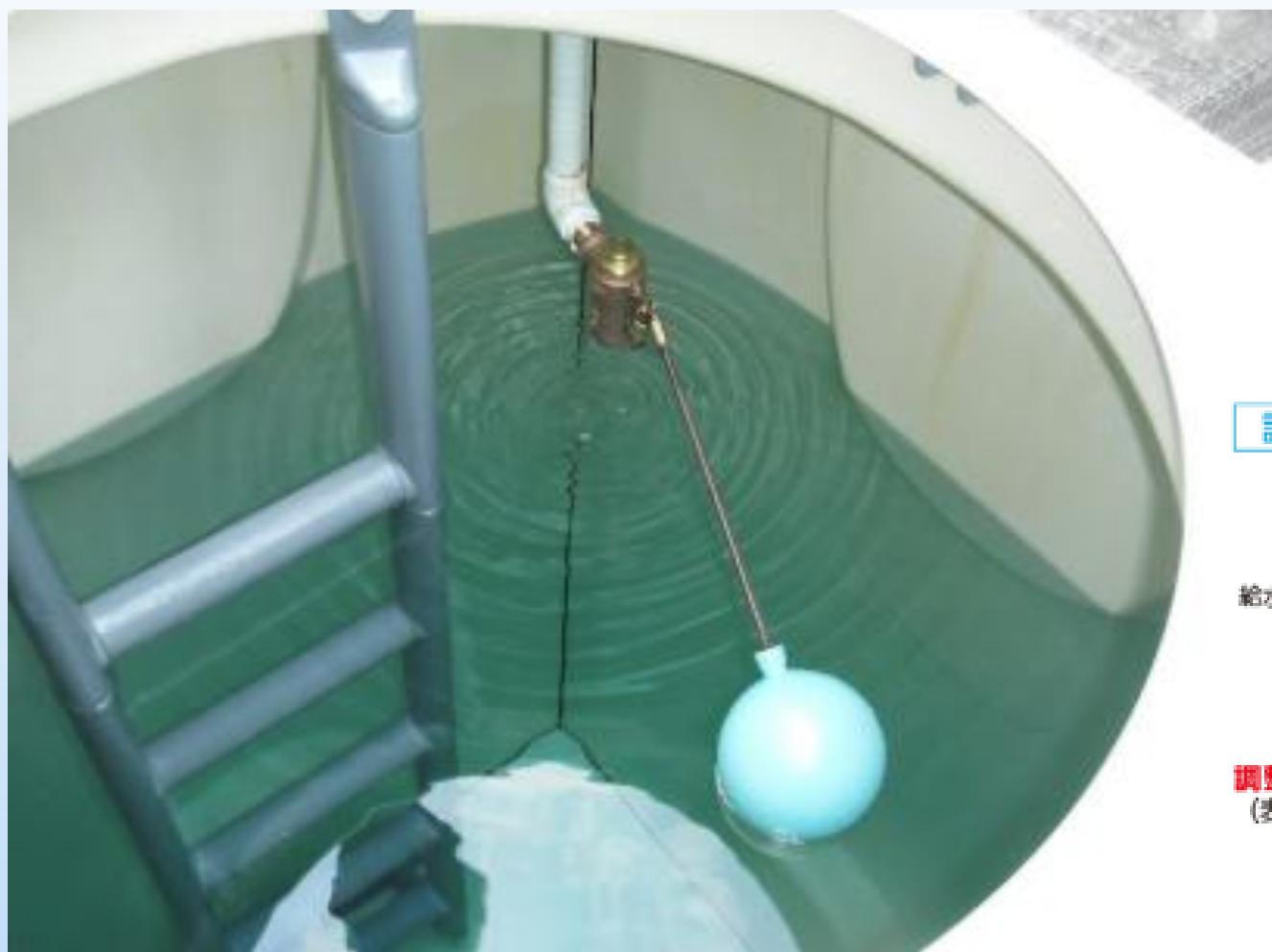
学校独自の取り組みとして評価できる事例 (飲料水の管理)

<飲料水の施設・設備>

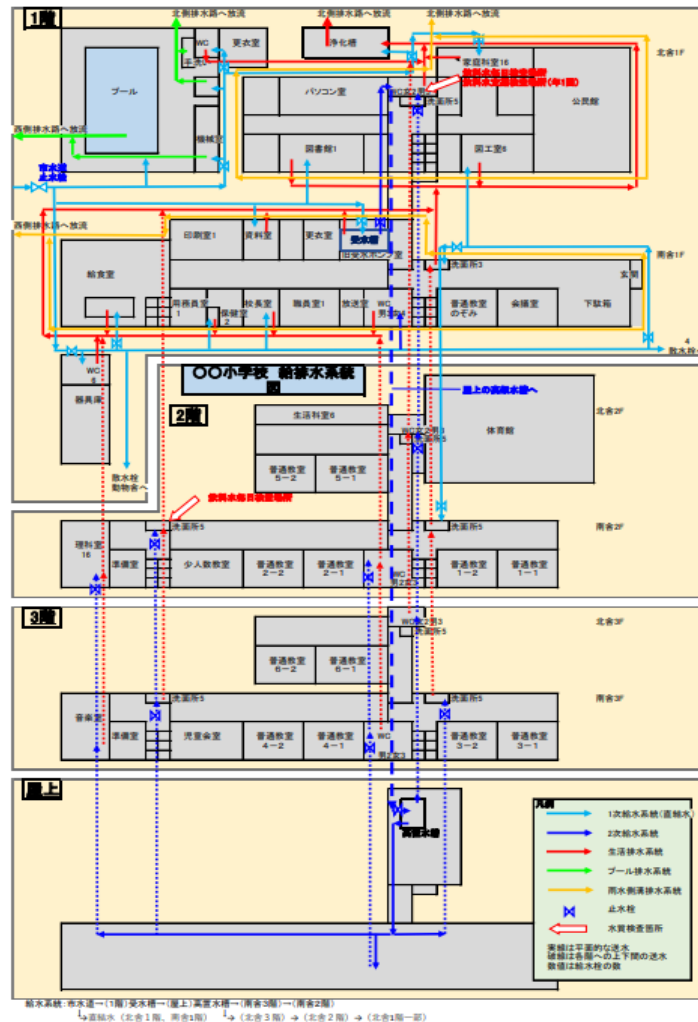
・学校薬剤師は飲料水施設・設備の定期検査において、気候(夏季)や長期休暇の影響で**残留塩素濃度が0.1mg/Lを確保**できない場合があるとし、受水槽の有効容量と実際の使用量に乖離がある(受水槽の回転数が低い)ことも要因と推察し、**貯水量の減量化**を指導助言している。学校側は直ぐに受水槽の貯水量を減らす設定をし、その結果、安定した残留塩素濃度を確保している。

<給排水系統図>

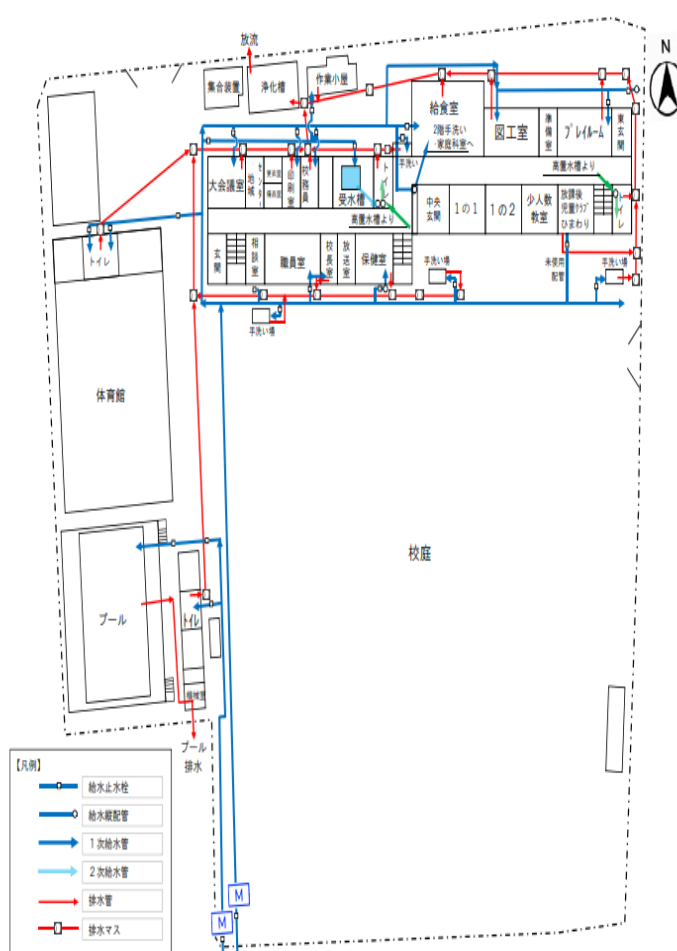
・給排水系統図を昨年よりわかりやすく、工夫して作成している。



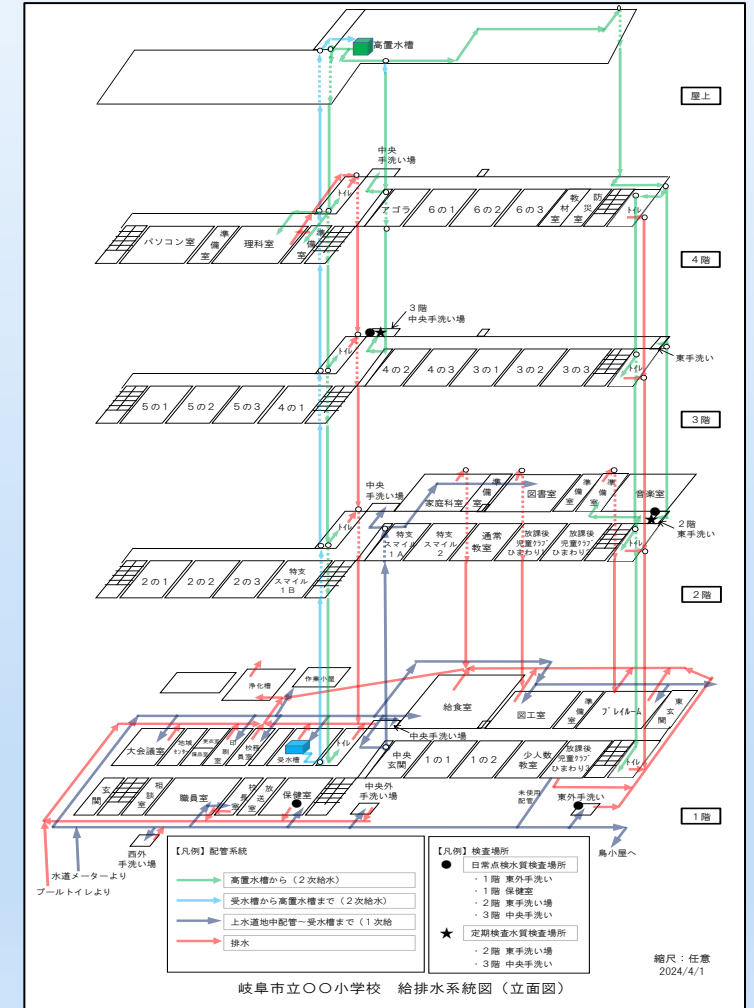
3次元の給排水系統図



2次元平面図



校内平面図



3次元図

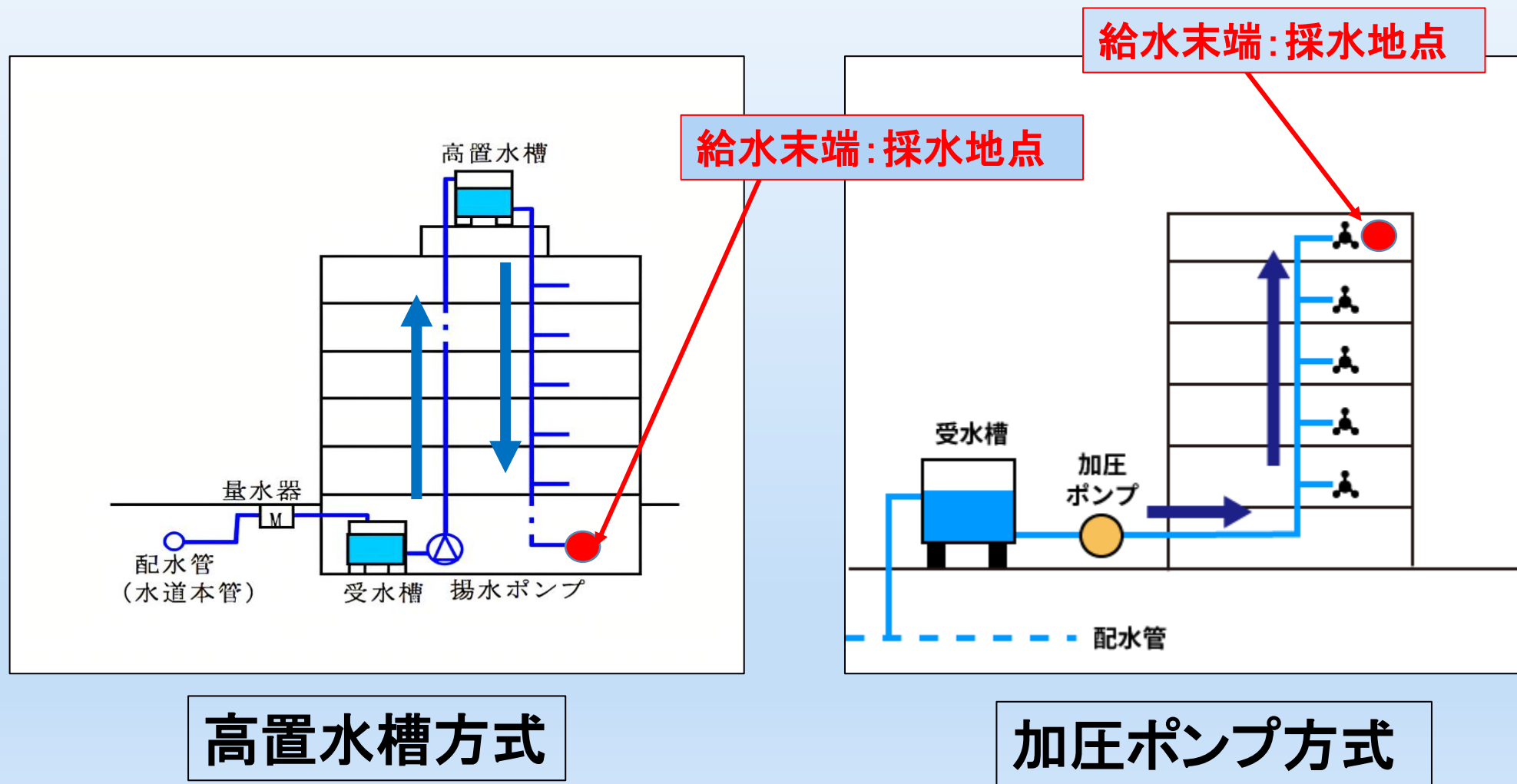
給排水系統図

1階 平面図

- | | | | |
|-----|----------------|---|---------------|
| ... | 給水系統(受水槽への給水) | → | 排水系統 |
| → | 給水系統(受水槽からの給水) | ● | 排水系統(下層階への排水) |
| ● | 給水系統(上層階への給水) | × | 止水栓 |

3階 平面図

立面の給排水系統図



**実地審査にて
指導・助言が必要な事例
(審査記録の一部抜粋)**

指導・助言が必要な事例（管理）

＜学校保健計画＞

- ・ 学校保健安全計画の立案に学校薬剤師が参与した記録が確認できない。記録として残すとよい。

＜記録＞

- ・ 定期検査様式が最新でなかった。県教育委員会のHPに上がっている最新の様式を使うとよい。



以下、WEB調査システムにもリンク有

- ・ ※学校環境衛生WEB調査システム - 上部バナー「マニュアル・その他」 - 「学校環境衛生検査表（外部リンク）」

学校薬剤師の学校保健計画への参与

学校薬剤師は、年度末の学校保健安全委員会開催前に「令和8年度学校保健計画」の内容を確認し、年度の取り組み、課題などに対応すべく計画に関わる。その記録を執務記録に必ず残しておく。

指導・助言が必要な事例（管理）

<記録>

- ・定期検査の記録に記入漏れ等ある。 記入漏れ等が多い事項は以下の通り
 - 定期、臨時の区別の○記載なし
 - 換気及び保温等で外気のCO₂の記載なし、外気温の記載なし、裏面の換気の状態などが未記載
 - 採光及び照明では、太陽光線の方法が未記入、電灯の種類（W数など）の記載なし
 - 騒音検査で使った測定器種名が未記載
 - 学校の清潔で指導助言が未記載
- ・指導、助言欄は検査の結果について必ず記載すること。定期検査を養護教諭が行っている場合でも、学校薬剤師は指導助言の欄に必ず記入すること。

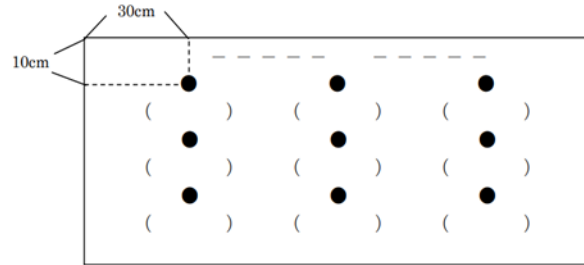
第4票ー1 採光及び照明（コンピュータ使用教室等）定期及び臨時検査票

令和	年度	学校名	天候
<input type="checkbox"/> 定期	採光及び照明	測定日時 令和 年 月 日 ()	時 分
<input type="checkbox"/> 臨時	(コンピュータ、タブレット使用教室等)	測定場所 年 組 教室	授業
調査者 職名		氏名	人数

1. 照度

◎黒板面照度（点灯時）

電灯（蛍光灯 W・LED）の位置を実線（赤色）で記入

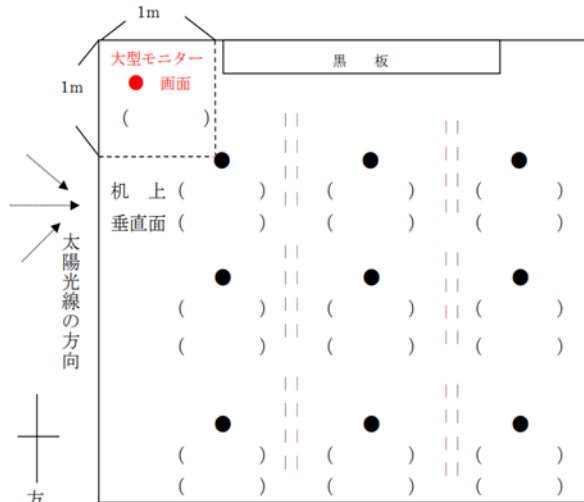


「照度」
最大照度 (ルクス)
最小照度 (ルクス)

「照度比」
(:)

◎教室内照度（点灯時）、ディスプレイ（タブレット）の垂直面照度

電灯（蛍光灯 W・LED）の位置を実線（赤色）で記入



タブレット使用時の
角度： 度

照度の測定位置は、図に示す9箇所に最も近いと思われる机上で測定する。その位置に机がない場合には、適切と思われる位置を選び測定点とする。

「照度」
最大照度 (机上 ルクス)
(垂直面 ルクス)

最小照度 (机上 ルクス)
(垂直面 ルクス)

「照度比」
(机上 :)

※カーテンの使用状況：
波線で記入

(裏面も調査下さい)

第1票 換気及び保温等定期及び臨時検査票

令和	年度	学校名	天候
<input type="checkbox"/> 定期	換気及び保温等	測定日時 令和 年 月 日 ()	測定時間 時 分～ 時 分
<input type="checkbox"/> 臨時		測定場所 年 組 教室	授業
測定者 職名		氏名	人数 大人 小人

学 校 長		学 校 薬 劑 師		保 健 主 事		養 護 教 諭	
-------------	--	-----------------------	--	------------------	--	------------------	--

冷暖房機・空調設備の種類 () 内は必要な検査項目 NO.		<input type="checkbox"/> エアコン(1,2,3,6,7) <input type="checkbox"/> 石油 (ガス) ファンヒーター(1,2,3,4,5,6,7,) <input type="checkbox"/> 石油 (ガス) ストープ (1,2,3,4,5) <input type="checkbox"/> 電気ストーブ(1,2,3) <input type="checkbox"/> 床暖房(1,2,3) <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 設備なし (1,2,3)				
		外 気	開始時 (:)	分後 (:)	終了直前 (:)	測定基準
1 温 度		℃	℃	℃	℃	18℃以上 28℃以下であることが望ましい
2 相対湿度			%	%	%	30%以上 80%以下であることが望ましい
3 二酸化炭素 (CO ₂)		ppm %	ppm %	ppm %	ppm %	1500ppm 以下であることが望ましい (%表示: 0.15%以下であることが望ましい)
燃焼機器 使用時	4 一酸化炭素 (CO)		ppm	ppm	ppm	6ppm 以下であること
	5 二酸化窒素 (NO ₂)		ppm			0.06ppm 以下であることが望ましい
冷暖房機 空調和 設備使用	6 浮遊粉じん		mg/m ³	mg/m ³	mg/m ³	0.10mg/m ³ 以下であること
	7 気 流		m/秒	m/秒	m/秒	0.5m/秒以下であることが望ましい
測定機器		温度相対湿度 :	CO ₂ :	CO :	NO ₂ :	浮遊粉じん : 気流 :
指導助言事項						

注 1) 測定時換気の状態は、裏面の図に記入 2) 二酸化炭素は授業終了直前の結果で評価 3) 浮遊粉じんを省略する場合は「省略」と記入
4) 測定不要（適用外）の項目は斜線を引く

指導・助言が必要な事例（教室等の環境）

<換気等>

- 外気のCO₂が799ppmで通常の数値とかけ離れている。校正のズレ等が考えられるため、測定前に確認をすること。
- 冬期の換気及び保温等の定期検査で、教室の温度が基準を下回っていたが、指導助言事項は問題無しと記載されていた。適切な指導助言を記載すること。
- 浮遊粉じんを省略としていたが、省略の根拠となる記録が確認できなかった。根拠となる記録は提示できるようにしておくこと。

指導・助言が必要な事例（教室等の環境）

＜揮発性有機化合物＞

- ・図書室が**改装**されていたが、揮発性有機化合物の臨時検査が実施されていなかった。**臨時検査**を実施すること。

＜照度＞

- ・普通教室で**タブレット使用時の定期検査**をしていなかった。タブレット使用時の垂直面の照度を含めた検査を実施すること。

指導・助言が必要な事例（飲料水の管理）

< 定期検査 >

- ・ 飲料水検査の採水場所が系統から末端でない場合がみられる。採水場所は給水系統の末端とすること。
- ・ 施設・設備検査の高置水槽の数や受水槽の容量が実際と異なる。確認して記載すること。

< 日常点検 >

- ・ 施設設備の日常点検の記録を作成してない。施設設備の点検を実施し記録すること。

指導・助言が必要な事例（飲料水の管理）

＜給排水系統図＞

- ・一部**直接給水**か、**高置水槽からの給水**かが不明確なところがある。再度確認を行い、その結果に基づいて水質検査の場所を決める必要がある。
- ・給排水系統図で排水は**下水**としているが、排水定期検査で**排水先を河川**としていた。整合性をとる必要がある。

指導・助言が必要な事例（学校の清潔等）

<定期検査>

- ・大掃除の実施で指導助言事項が未記載であった。指導助言を記載すること。
- ・ネズミ・衛生害虫等は、衛生害虫防除業者の作業記録をもって定期検査記録としていたが、学校薬剤師の指導助言を記載した記録とすること。

<日常点検>

- ・学校の清潔の日常点検は、月1回の実施であった。**毎授業日**実施して記録すること。

指導・助言が必要な事例（水泳プールの管理）

<日常点検>

- 施設設備の点検についてプール日誌にて実施していると回答されていたが、点検項目が示されていなかった。点検項目を設定すること。
- プール日誌に、残留塩素が0.4mg/L未満の時に、とった対応を記載していない所があった。対応を記載すること。

指導・助言が必要な事例（理科薬品の管理）

＜理科室の薬品類＞

- ・理科室の薬品でラベルが無いものがあった。表示をすること。
- ・劇物表示の保管庫に劇物に該当しない低濃度（5%以下）の塩酸が保管されていた。区別して保管すること。
- ・理科室の薬品庫の薬品には、転倒防止の処置をすることが望ましい。
- ・消火用砂は、理科室のみならず準備室にも設置するのが望ましい。
- ・劇物の表示は台帳にもすることが望ましい。
- ・劇物であるメタノールの保管場所には劇物の表示が必要である。
- ・調製した薬品にも内容物の表示する必要がある。
- ・劇物を保管している冷蔵庫は、施錠しておく必要がある。

指導・助言が必要な事例（保健室薬品類の管理）

＜保健室の薬品類＞

- ・保健室で保管している薬品類、衛生材料に期限切れのものがあつた。持ち出し用薬品類のバック内に使用期限切れのものがあつた。期限の管理をすること。
- ・医薬品類の台帳で添付文書の漏れがあつた。すべての医薬品類について最新の添付文書の管理をすることが望ましい。
- ・水質検査用残留塩素測定器のセルが、黒く汚れているので洗淨あるいは交換が必要である。
- ・保健室で管理しているエタノールが異なる濃度のラベルの容器に移し替えられていた。容器のラベルと中身を確認して入れ替えをすること。
- ・保健室の備品で廃棄予定のものと使用するものとが同じ箱に入っていた。廃棄予定のものは別にして保管すること。

指導・助言が必要な事例（給食の管理）

<給食>

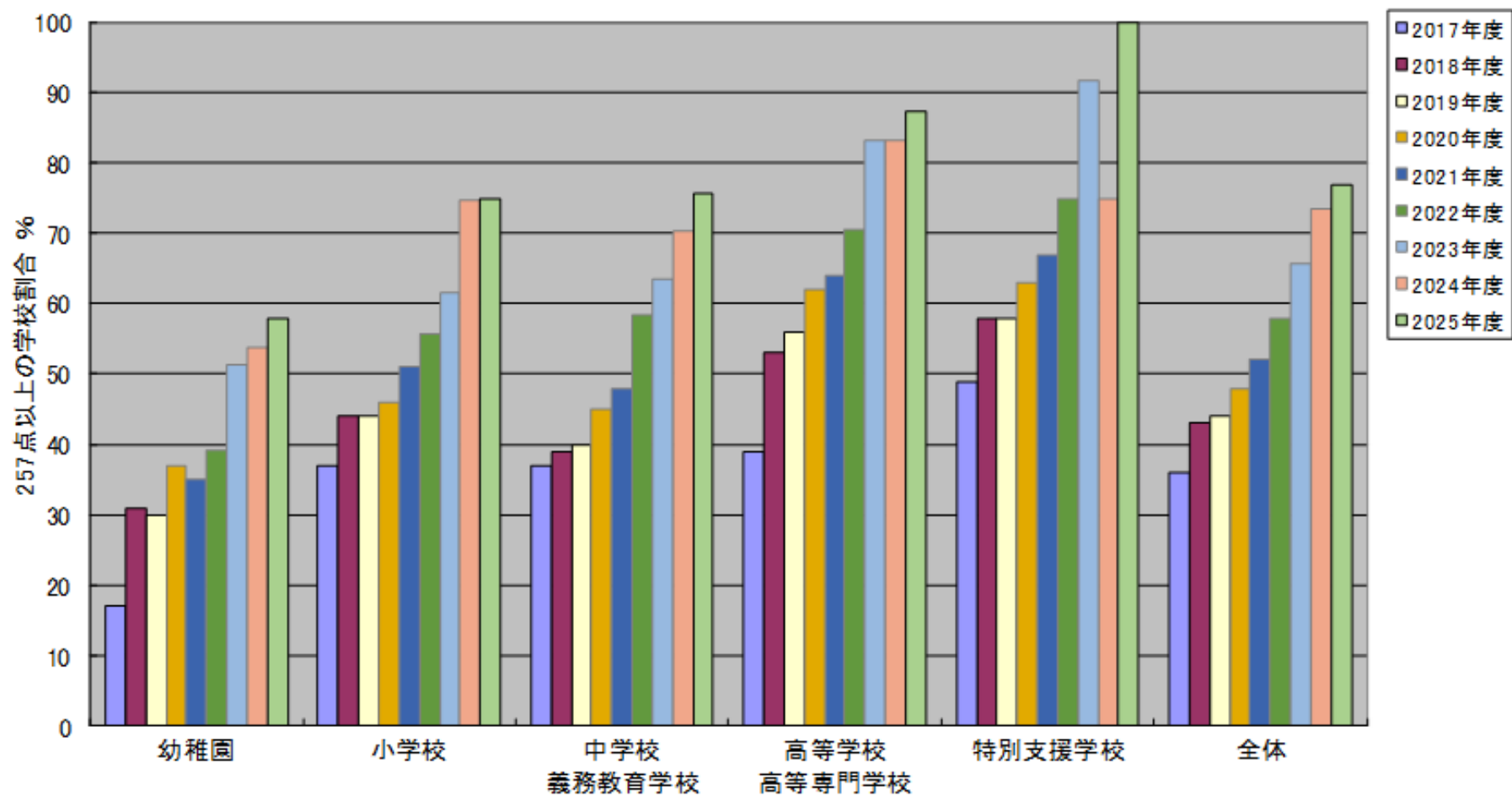
- ・検食簿に**検食時間**の記載がないものがある。検食時間を記入すること。
- ・検食は、児童生徒が食べ始める30分前に終わること。（検食はすべて食べ切る必要はなく、全品目について異常の有無の確認ができればよい。）

優秀活動校シールの配付

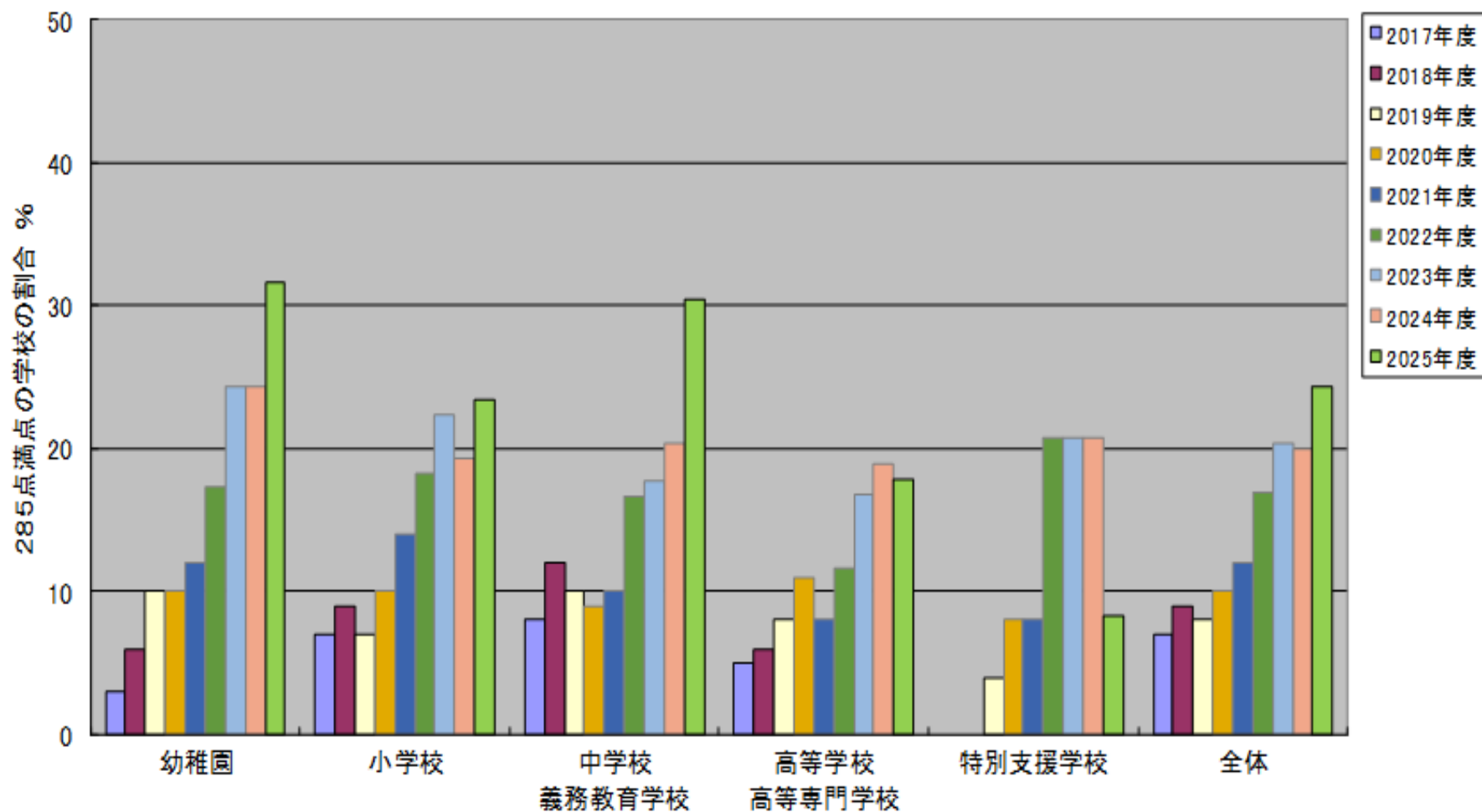
- ・学校環境衛生活動調査（WEB調査）において**必須項目で90%以上**（285点満点で257点以上）の得点を取得している学校に担当の学校薬剤師を通じて配付している。
- ・2025年度は県内**77%**の学校に配付
- ・毎年のシール取得が子供たちの環境衛生活動の励みとなる。



優秀活動校シールの発行状況



WEB調査必須項目の満点の学校



ご清聴ありがとうございました。

皆様の益々のご活躍を祈念いたします。